

# 農業・農村のめぐみ

見て、触れて、味わって、  
農村でリフレッシュ！

農業・農村には、さまざまなめぐみがあります。  
それら、めぐみを守るため、日本全国いろいろな取り  
組みが行われています。  
皆様も、参加してみませんか？

農業・農村のめぐみ（多面的機能）について、  
下記のアドレスで詳しく紹介しています。また、  
6月24日～9月30日で実施しますWEBアンケート  
へのご協力もお願いします。

[http://www.maff.go.jp/j/nousin/noukan/nougyo\\_kinou/index.html](http://www.maff.go.jp/j/nousin/noukan/nougyo_kinou/index.html)



被災地のために  
日本のために

**食べて応援しよう!**

**被災地を応援**

農業には食料を生産する以外に  
さまざまなめぐみ（多面的機能）があります



農業・農村は、私たちが生きていくのに必要な米や野菜などの生産の場としての役割をはたしています。

しかしそれだけではありません。水田や畑は、洪水を防ぎ、地下水をつくるなど、私たちの生活に大切なさまざまなめぐみ（多面的機能）をもたらしています。

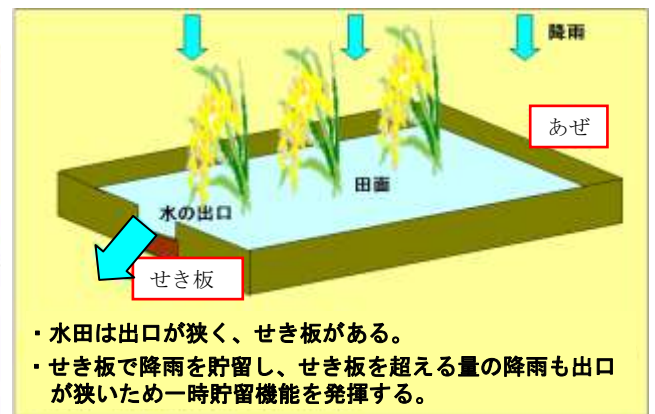


# 水田は雨水を一時的にたくわえ、洪水の発生を防ぎます

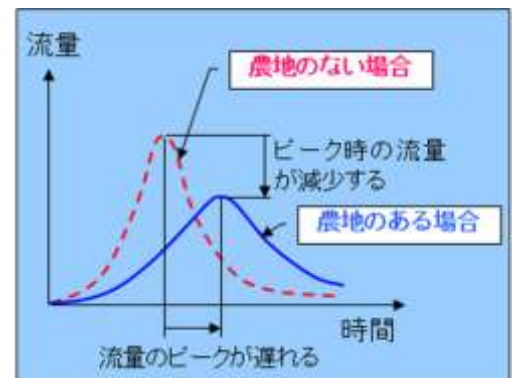
## <洪水防止機能のイメージ>



水田は周りをあぜで囲まれており、雨水を一時的にたくわえることができます。このおかげで大量の雨が降っても、一気に川に流れ込むことはなく、洪水の危険を減らしてくれます。このように、水田は、しっかり私たちの暮らしの安全を守っています。



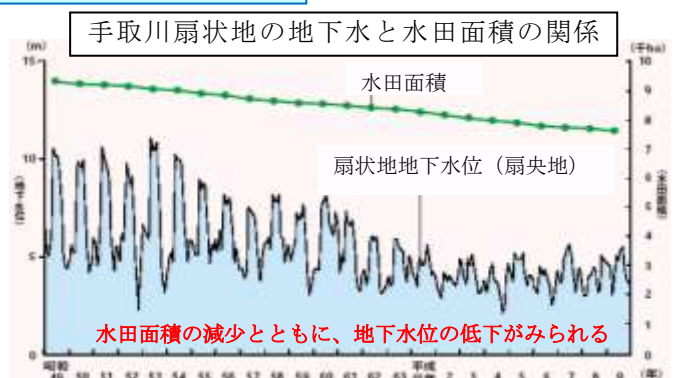
- ・水田は出口が狭く、せき板がある。
- ・せき板で降雨を貯留し、せき板を超える量の降雨も出口が狭いため一時貯留機能を発揮する。



貨幣評価額 = 3兆4,988億円/年

# 水田を中心とする土地利用が、豊かな水資源を育てています

## <地下水かん養機能と河川流況安定機能のイメージ>



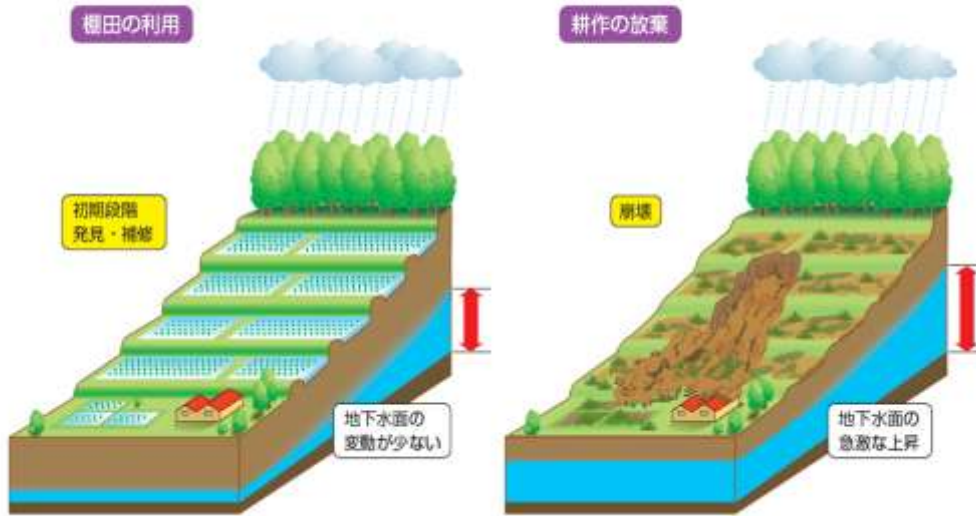
資料：石川県「地下水保全対策調査」、農林水産省「石川県農林水産統計年報」より作成

水田に貯められた水は、徐々に浸透して地下水になります。また、長い時間をかけて下流の河川に戻され、安定した水の流れになり、私たちが必要とする生活用水や工場用水として活用されています。

貨幣評価額 = 537億円/年

## 棚田で耕作を続けることで土砂くずれなどを防止します

### <土砂崩壊防止機能のイメージ>



水田で耕作が放棄されると、地表面の乾燥化が進み、乾裂が入る。



傾斜地を利用してつくられる棚田は、生産活動を通じた日々の手入れによって、斜面がくずれのを未然に防いでいます。また、耕作された水田には、水を通しにくい耕盤があり、雨水による急激な地下水位の上昇を制御する働きにより、地すべりも防止しています。

貨幣評価額 = 4,782 億円/年

## 耕作された田畑は雨や風から土壌を守ります

### <土壌侵食防止機能のイメージ>



水田に、はられた水は、雨や風から土壌を守り、流れないように防いでいます。

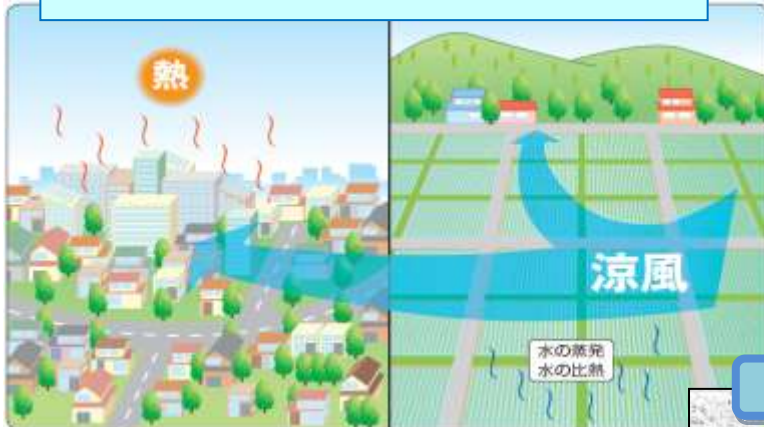
また、畑地は、畑に植えられた作物の葉などが雨や風の影響をやわらげることにより土が流れ出たり、飛ばないように守っています。



貨幣評価額 = 3,318 億円/年

# 気候をやわらげるはたらきがあります

## <気候緩和機能のイメージ>

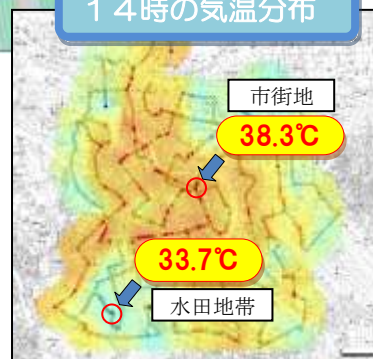


水田には、水面からの蒸発により空気を冷やす効果があって、市街地で夏の気温が高くなるのを防いでいます。

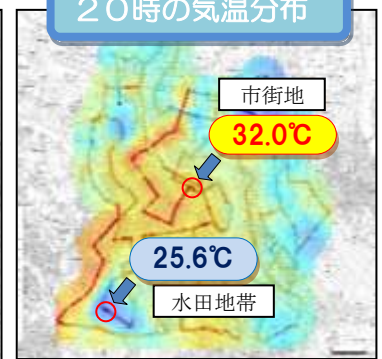
○市街地(春日部駅)と  
水田地帯 (大增新田)の気温分布  
(埼玉県春日部市 H16.8.31)

水田地帯(大增新田)では、市街地(春日部駅)とくらべて、気温が低く抑えられています。特に、気温上昇を抑える働きは夜により強く発揮しています。

14時の気温分布



20時の気温分布



貨幣評価額 = 87 億円/年

# 農村には、日本の風景やさまざまな生きもののいのちを育む自然があります



さまざまな生きもののいのちを育む自然があります

水田や水路、ため池などには、カエルや魚やトンボなどいろんな生きもののすみかになっています。

ふるさとの自然や景観は、農業が営まれることで維持、保全されています

これらの農村の景観は、その地域の住民や訪れる人たちの心をなごませる働きをしています。



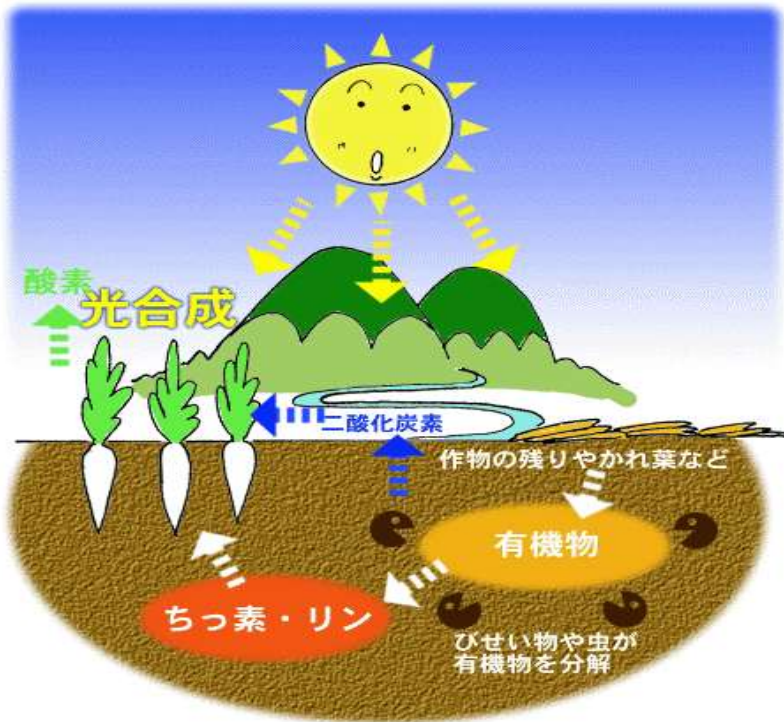
帯広市



士別市

## 水田や畑には有機物を分解する、はたらきがあります

### <有機物分解のイメージ>



水田や畑の土の中には、バクテリアなどの微生物により、家畜排せつ物や生ゴミなどから作った堆肥をさらに分解し、再び農作物が養分として吸収できる形に変えるはたらきがあります。

貨幣評価額 = 123 億円/年

## 農村はやすらぎの場を提供しています



農村における澄んだ空気、きれいな水、美しい緑、四季の変化など、都市生活にはないさまざまな自然空間があります。

安心を与え、気分を落ち着かせ、精神をいやすなどやすらぎの場を提供しています。

貨幣評価額 = 2兆3,758 億円

**貨幣評価額**：農業の多面的機能のうち、お金の換算することができる一部の機能について、日本学術会議の特別委員会等の意見を踏まえて評価を行ったものである。

資料：日本学術会議「地球環境・人間生活にかかわる農業及び森林の多面的な機能の評価について（答申）」（平成13年11月）及び関連付属資料（（株）三菱総合研究所）

# 農業・農村のさまざまなめぐみを守るため 色々な取り組みが行われています

農村に住む人が減り、農家の高齢化や後継者不足により、持続的な生産活動や維持管理活動が低下し、農業・農村の大切なさまざまなめぐみが低下しています。

そこで、地域ぐるみで棚田の保全、水路の清掃を行ったり、また、地元農産物を生かした地域活性化、体験学習などにより、農業・農村を支える取り組みが行われています。

## <棚田の保全や 遊休農地解消の取り組み>



## <地元農産物を生かした 地域活性化の取り組み>



## <水路清掃や生息環境 回復・保全の取り組み>



## <生きもの調査など 体験学習の取り組み>



# 農村には、いろいろな「めぐみ」があります

## みなさんも農村を訪ねてみませんか

都会に住んでいる人や農業をやっていない人でも、ちょっとした行動で、農業・農村を元気にする取り組みに関わることができます。

農村を訪ねて、農家の方と語り合い、土や生きもの、地元の農産物や文化に触れてみませんか。

### <食育を実践しよう>



栄養バランスのよい食事のメニューや伝統的な食文化を調べてみませんか。

### <農業体験をしてみよう>



田植えや稲刈りなどの農業体験や学習をしてみませんか。

### <地元の農業を知ろう>



地元でどんな農産物がとれるか調べてみませんか。

### <田んぼの生きものを調べてみよう>



田んぼや水路などにどんな生きものがあるか調べてみませんか。

### <地元の食材を食べよう>



地元の食材を買って、食べてみませんか。

### <直売所に行ってみよう>



地元でとれた新鮮な野菜を直売所に買いに出かけてみませんか。

お問い合わせ先  
国土交通省北海道開発局  
農業水産部農業計画課計画第1係  
tel : 011-709-2311 (内線5522)  
fax : 011-709-2145